

平和美術展

2014年

核兵器廃絶・被爆者援護

チャリティー美術展

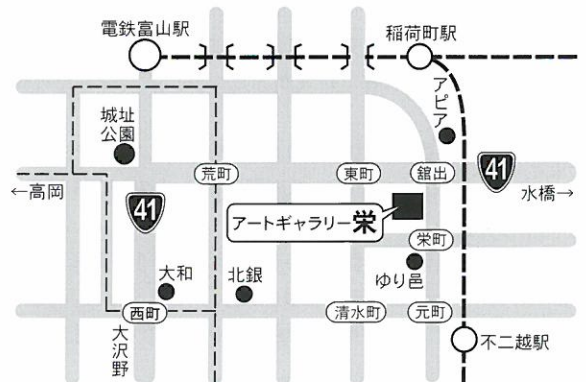
池上 隆	池田 塔
池端 滋	石金和子
上野博之	梅原 龍
梅原麦子	黒崎悦子
五島彰二	佐藤芙美
佐野昭子	澤 大道
大門清廣	高桑英隆
谷内 徹	新田晴夫
野上祇麿	林 清納
藤井 武	藤井治紀
本保勝弘	松井利昭
水野利詩恵	横山善一
米田雪子	(あいうえお順)

3月19日(水)～24日(月)

午前10時～午後6時 最終日/午後3時

アートギャラリー-栄

富山市栄町1-4-3 TEL.076-424-0790 <http://ag-sakae.com/>



主催/非核の政府を求める富山の会、原水爆禁止富山県協議会
「平和美術展」美術家世話人

後援/朝日新聞社富山総局、北日本新聞社
北日本放送、チューリップテレビ、富山エフエム放送
富山新聞社、富山テレビ放送
北陸中日新聞社、毎日新聞富山支局 (あいうえお順)
核兵器廃絶をめざす富山医師・医学者の会

連絡先/非核の政府を求める富山の会 富山市堀端町1-12 TEL076-423-2466 富山中央法律事務所内
原水爆禁止富山県協議会 富山市桜町2-4-20 TEL076-432-8362

富山県における「平和美術展」50年の歩み

富山県に於ける「平和美術展」は、核兵器の廃絶と被爆者援護・連帯のために、思想・信条を超え、平和と美術を愛する広範な人々の連帯の輪を広げることを目的に、1961年に始まりました。今日に至るまで、その開催を中断した時期もありますが、年数としては50年を数えます。

◎1961年

「第1回平和美術展」 総曲輪のミヤコ楽器店・2階ホールにて3日間開催

○作家・岩倉政治氏の尽力で、「脇坂憲治、窪喜 盡、中島国夫（反戦川柳作家）の三人展」

◎1966年

「第2回富山県平和美術展」と称して 富山県民会館ギャラリーにて5日間開催

○岩倉政治、犬島敏明、福井顕男氏らの提唱で、県内の著名美術家に呼びかけて開催（大島秀信、稲葉心田、頭川政始、篁牛人、野上祇麿、山岸忠彦、岩城信嘉氏らも出品）主催は原水爆禁止富山県協議会

◎1967年

「第3回被爆者救援のための富山県平和美術展」と改称して、富山県民会館ギャラリーにて5日間開催

○この回より、原水爆禁止富山県協議会、富山県被爆者協議会、富山県平和美術展美術家実行委員会（世話人＝浅井景一、黒田哲二、般若一郎、福井顕男、伏木澄夫、松井利昭氏）の三者共催

◎1968年～1976年

「第4回被爆者救援のための富山県平和美術展」から「第13回被爆者救援のための富山県平和美術展」まで毎年開催

○会場は、富山県民会館を予約出来なかった年には、富山市公会堂別館、富山市図書館で開催したことも

後援は、「第3回」からの前半は富山新聞社 後半は北日本新聞社 富山県から「開催助成金」

◎1978年～1980年

「第14回被爆者救援のための富山県平和美術展」から「第16回被爆者救援のための富山県平和美術展」まで毎年開催

○1977年の原水爆禁止運動の国民的大統一をめざす動きの中で、原水爆禁止富山県民連合準備会が結成され、この間は、原水爆禁止富山県協議会に代わり「富山県民連合準備会」が「美術家実行委員会」と共催する形で開催 しかし「第16回被爆者救援のための富山県平和美術展」の後、中断

◎1982年

「第1回平和のためのアンデパンダン展」 福井顕男氏らの提唱で富山県民会館美術館にて5日間開催

○この「アンデパンダン展」には、54名から87作品が出展、しかし、この「第1回展」のみで終了

◎2001年

「2001年平和美術展－核兵器廃絶、被爆者援護チャリティー美術展」 富山県民会館ギャラリーで5日間開催

○「非核平和富山宣言」の採択（1999年12月議会）一周年を記念して「富山県平和美術展」を再開

○主催は、非核の政府を求める富山の会、原水爆禁止富山県協議会、平和美術展美術家世話人（世話人＝安達昇、高尾千代光、林清納、伏木澄夫、松井利昭、横山善一氏）の三者共催

○後援は、朝日新聞社、北日本新聞社、北陸中日新聞社、チューリップテレビ、富山新聞社、富山テレビ放送、北日本放送、毎日新聞社、読売新聞社、そして、核兵器廃絶をめざす富山医師・医学者の会

◎2002年～2004年

「2002年平和美術展」から「2004年平和美術展」まで毎年開催 会場は、いずれも富山県民会館ギャラリーで5日間開催

◎2006年／2008年／2010年

「2006年平和美術展」「2008年平和美術展」「2010年平和美術展」と2004年以降、二年毎に開催 会場は、いずれも富山県民会館ギャラリーで5日間開催

◎2012年

「2012年平和美術展50周年記念展」と称して、富山県民会館・地階展示室で5日間開催（37名出品）